

令和7年度第3回宮崎県水産業・漁村振興協議会 議事概要

日 時 令和8年2月4日（水） 午前10時00分から11時15分まで

場 所 県庁防災庁舎 防56・57・58号室

出席者 別紙 出席者名簿のとおり

会長あいさつ	
会長	<p>委員の皆様、本日はお忙しい中、本協議会に御出席いただきありがとうございます。</p> <p>本年度は、第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画の改定に向けた検討を行うこととなっております。本日は、昨年11月の協議会に引き続きまして、後期計画の案についての議事を予定しております。</p> <p>委員の皆様から意見を頂戴し、県の水産政策へ反映していただくための貴重な機会となりますので、積極的に御意見をくださいますようお願いいたします。</p> <p>また、大変恐縮ではございますが、なかなか意見がでない等の場合は、前回同様私の方から指名のうえ御意見を伺いたいと思いますので御協力をお願いします。</p> <p>簡単ではございますが、開催にあたってのあいさつといたします。</p>
議事	
会長	<p>早速、議事に移ります。</p> <p>本日の議事は、第六次宮崎県水産業・漁村振興長期計画（後期計画）の案についてです。分量が多くなっていますので、今回も時間を区切りながら進めたいと思います。</p> <p>それではまず、これまでの経緯や計画の内容に対する意見等について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	～資料の説明～
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明について御意見や御質問はありませんか。</p> <p>（発言無し）</p>
会長	次に、計画案の概要について、事務局から説明をお願いします。
事務局	～資料の説明～
会長	ありがとうございました。前回の協議会の内容と重複する部分も多くあったと思いますが、御意見や御質問はありませんか。
委員	<p>環境DNAを活用した魚場探索という現場、カツオやマグロもそうでしょうけれど、今後すごく期待される場所だと思っております。今回も実証がいくらかされてというところだと思っておりますが、今後の展望というか、見通しなどは、この辺でと言えるところがあれば、期待できるものだと思いますので教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>水産試験場でございます。多大な期待をいただいているところですが、今現在はトライ・アンド・エラーを繰り返して改良している段階でして、すぐさま大きなものになる技術ではないのかなと思っております。</p> <p>ただ、ゆくゆくはデータを重ねていき、精度を上げていけば、それなりの代物になるのかなと思っております。今現在、漁場を探す時はソナー</p>

	<p>を使ったりしますが、環境 DNA の利点としては、DNA は 1 日から最大 3 日ぐらいは壊れないということです。そういった潮の流れに乗った DNA を捉えるということは、相当広範囲でその魚がどこにいるか推測できるという利点がありますので、そういったところにメリットを見出して続けていきたいと考えています。</p> <p>今現在これを活用しているのは、カツオ一本釣りにおける、5 月から 6 月上旬ぐらいですかね、ビンナガ（ビンチョウマグロ）がいつ東沖の漁場に来るかという端緒を捉えようということで、今取り組んでおります。以上です。</p>
会長	<p>他にありませんか。</p> <p>今回は本計画が今後動き出した場合、推進する段階で色々な考え方や留意点があるかと思いますが、もしそれについて何かご意見があればと思います。内水面漁連の立場から、よろしいですか。</p>
委員代理	<p>内水面漁連でございます。内水面の振興対策につきましても、先ほどご説明がありましたが、シラスウナギの対策とかカワウ対策を盛り込んだしっかりとした計画を作っていただきまして、本当にありがたく思っています。</p> <p>その上で、ちょっとした質問と言いますか、お願いをさせていただきたいのですが、先ほどの説明の中の 4 ページの資料で、コウライオヤニラミの写真が載っておりました。私ども外来魚の問題、かなり深刻に受け止めておまして、昨年から内水面漁協の 2 漁協で駆除の取り組みをしていますが、なかなか思うように捕れないということがございます。</p> <p>この辺につきまして、県なり内水面支場が調査されて、効果的な駆除方法とか、こういう時期にした方がいいとか、こういうところを採った方がいいとかということが分かりましたら、ぜひご指導をお願いしたいと思っております。</p> <p>もう 1 点、ウナギの話が先ほど出てきましたので。昨年 11 月にワシントン条約でニホンウナギが附属書 II に掲載されるかもしれないという話題がありましたが、今回はなんとか国の尽力により見送られたという経緯があります。</p> <p>引き続きウナギ資源管理は強化されると考えておりますので、ぜひ私たちもこのことを取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>内水面漁協では 10 年ぐらい前から、6 ヶ月間の親ウナギの採捕禁止ということをしておまして、これにつきましては徐々に効果が出てきて、最近シラスウナギがちょっと採れてきています。私個人の見解ですけども、効果が出てきていると思っておりますが、こういう取り組みが実は宮崎県が第 1 番目の取り組みでありまして、これが全国に広がっているという状況であります。</p> <p>今後、今日はシラスウナギ協議会や養鰻業者の方も出席されていますけども、内水面漁協と養鰻業者が連携した新たなウナギ資源の管理の取り組み、増殖について、県の方で連携強化をお願いしたいなと思っております。以上 2 点お願いします。</p>
事務局	<p>水産政策課でございます。まずコウライオヤニラミの件ですが、昨年から約 1 年かけて水産試験場内水面支場の方で生態調査を実施していただき、だんだんそのコウライオヤニラミの生態についても分かってきた</p>

	<p>ことが増えてきているという状況でございます。これからまた駆除方法の確立とかについては、現場の内水面漁協の皆様とかとも交えて、その方法を検討していくということ。それから昨年は県民の皆様に参加していただく形での駆除のための釣り大会、知っていただくということも合わせて取り組んでおりますので、こういった取り組みも継続して、効果的な駆除につなげていければと考えております。</p>
委員	<p>本日は貴重な説明をいただきまして、本当ありがとうございました。昨年3月、ちょうど1年前ですけども、本県の推進水産業の現状と伺いました。その際に今回浮き彫りになりました課題解決に向けた計画が、今回の好計画になるのかなと思っております。</p> <p>今回計画の素案に対しまして、パブリックコメントの話が先ほどございました。宮崎市からも、これにつきましてはかなりご意見を上げさせていただいて、事務局の方にはちょっとご迷惑をかけたのかなと思っておりますけども、先ほどご回答いただきましたように、計画の中に真摯に対応していただきましたことを、まずお礼申し上げたいと思います。</p> <p>なお、宮崎市の方も、実は来年度、新たに水産関係の計画を作る予定をしております。今回策定された県の次期計画におきましても、現下抱える水産業の課題がかなり盛り込まれております。その課題解決に向けた取り組みにつきましても、これを基本に私ども宮崎市としても計画に盛り込んでいきたいと思っておりますので、これにつきましてはまた引き続き県のご指導をお願いしたいと思います。</p> <p>今回のこの計画は、非常に私どもとしましては参考になる計画になりますので、こちらの推進にぜひ私ども一緒になって取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。私からは以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今のご願いということになりますか。はい、ありがとうございます。他に何かご質問等ありませんか。</p>
委員	<p>私たち婦人会は、「日本のひなたでつなぐ」というテーマのもと、「食」について取り組むことを考えています。</p> <p>昨年は門川町の婦人会が、ハモを使った「ハモ出汁うどん」というのを開発していて、それを県内の婦人会が門川に集まって、みんなで試食をしました。</p> <p>そういうふうにして、子供たちにもその地域の食をつないでいくという活動を進めていった方が良いということで、魚寿司とかの教室とかを開いているので、私たちの消費者の立場として、食を繋いでいくという活動を進めていきたいなという風に考えております。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございます。「食育」ということで、県とどこか直接関係しています。何かコメントがあればお願いします。</p>
事務局	<p>水産政策課でございます。県といたしましても、消費に関する記述は資料3の51ページ等に掲載しておりますが、子供たちを含めた消費拡大の取り組みについては、県としても支援を行っております。また、こういった支援も継続して参りたいと考えておりますし、その取り組みを広げていく必要もあると考えております。連携できるところがありましたら、ぜひお声かけをいただいて取り組んでいければと思います。よろしく願いいたします。</p>

会長	はい、ありがとうございました。他にないでしょうか。
委員	漁港関係で、資料2の最後のページの一番下に「力強く賑わいのある漁村づくり（地震津波対策）」とあります。数字の確認です。地震津波対策完了漁港数が4漁港となっていますが、これは全体の累計で何漁港完了しているのでしょうか。まずそこを確認したいです。
事務局	地震津波対策4漁港というのは、累計で4漁港が完成しております、令和12年までに7漁港を完成する予定としております。
委員	23漁港ですよ。だから、まだまだこれ、スピード上げないと。いわゆる令和12年までの計画ですけど、南海トラフ巨大地震が来るかもしれませんよね。能登が全部やられました。そういう意味ではこれ、なかなか一番お金がかかるとこなので厳しいでしょうけど。 さっき、経営体を減るけど賑やかにしたいとおっしゃいましたけど、その仕事場がダメになったら経営体はなくなりますよね。そういったところも含めて、ここはもっと意欲を示された方がいいのかなと思って申しあげました。以上です。
事務局	おっしゃるとおり、地震津波対策は重要と考えておりますが、漁港の地震津波対策については非常に予算を伴っております。補正予算等を使いまして随時進めていって、目標達成できるように頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。
会長	頑張ってくださいということだと思います。どうぞ。
事務局	補足になりますけども、この地震津波対策を行っている漁港、確かにちょっと数が少ないですが、今話にあったとおり予算の関係もございます。 それとですね、県内の漁港23漁港のうち、流通拠点漁港ですとか生産拠点漁港ですとか、そういったところ、非常に重要になるところを優先して仕事を進めさせていただいているということで、まだちょっと、ちょっと数が少ないと考えております。
会長	他にここで発言したい方がおられれば、どうぞ。
委員	すいません。この計画自体、本当に今現場が抱えている課題を漏れなく精査されて、私たちが目指す指針として大変よくまとめていただいたと思っております。で、厳しい状況が課題としてずっと上げられた中で、新しい取り組み「海業」ということで挙げていただいているということで、私たちもその新しい業として、経済活動として、現場で儲かるというところで海業というのは期待しているところです。 その中で、今日、日南市長様来られていますけど、外浦で海業が展開されています。これは漁港での取り組みではなく港湾でということなのでどうだろうと思いつつ、県の計画では漁村での取り組みということで、ですので大丈夫だろうと思っておりますが、立ち上げにあたっては県も協力いただいているようですが、市にもかなり力を入れていただいておりますという風に思っております。 今後、この外浦の取り組みが成功するかどうかというのは、私たちにとってもとても重要なことだと思っております。周りからすれば漁港も港湾も区別がついておりません。で、漁村の活性化というところで、私たちもかなり注目しておりますので、支援というかですね、県も一緒にやっていたらいいと思っております。以上です。

事務局	<p>委員ご指摘のように、海業についてはどうしても国の制度として、漁港施設の活用という、国の制度上の制約はございますが、県としては当然、港湾・漁港の区別なく、今おっしゃったような外浦の取り組みについても、水産の普及員が入らせていただいて支援をさせていただくといったこともさせていただいておりますし、活用可能な国の補助なども探しながら、区別なく取り組んでいきたいと考えております。</p>
会長	<p>他にはないでしょうか。よろしいですか。はい、ありがとうございます。</p> <p>昨年から協議を進めて参りました第6次長期計画に関する協議につきまして、ご意見をいただきありがとうございました。委員の皆様方のご意見により、令和8年度から5年間においても、本県水産業の成長産業化を目指す計画は素案となったかと思っております。その後、多分県議会等を通して承認された後、成案になるのかなという風に考えておりますが、多分皆様の意見を反映したものという風に考えております。</p> <p>それでは本日事務局の方で用意していただいている事項は以上になります。特に本日の議題以外でも結構ですが、もし何か委員の皆様からありましたら。水産業のこと全般でいいかと思います。最後に何かありませんでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	<p>最後に一言お礼を申し上げます。</p> <p>昨年から進めて参りました第六次の長期計画に関する協議に関しまして、これまで3回にわたりまして、市場流通の現状課題ですとか、内水面の生態系保全対策、それから造船所・漁船の上架施設の機能維持などに関しまして、大変貴重なご意見を賜りました。また本日もですね、環境DNAの活用ですとか、外来魚の駆除、ウナギの資源管理、それから食育の話のご紹介ですとか、地震津波対策、それから海業の話等とですね、貴重なご意見を賜ったところでございます。本当にありがとうございます。</p> <p>水産業を取り巻く環境につきましては、物価高ですとか、後継者の不足、それから気候変動といった非常に大きな課題があるところでございますが、この長期計画に基づきまして、しっかりと施策の方を進めてまいりたいと考えております。引き続き皆様方ですね、ご支援、それからまたご意見を賜りますようお願いを申し上げます。</p> <p>また来年度以降につきましても、計画の進捗について報告をさせていただく予定としております。今後ともですね、ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくようお願い申し上げます、私からのお礼の言葉とさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
会長	<p>はい、どうもありがとうございました。</p> <p>以上で本日の予定の議案等全て終了したことになります。本日は委員の皆様、ありがとうございました。</p>